

アース製薬株式会社
2022年12月期決算フォローアップミーティング 質疑応答要旨

Q：2023年の営業利益変動要因のうち、その他費用に含まれるものは何でしょうか。

A：様々な費用が含まれています。その他費用12億円のうち、大部分を占めるものは雑費で7億円です。その他には、支払手数料などのロイヤリティ関連、設備投資に伴う償却負担の増加によって減価償却費も増加する見込みです。詳しくは、2022年12月期業績説明資料の補足6ページ、連結販管費をご覧ください。

Q：価格改定の実施時期、国内外での実施状況を教えてください。

A：2023年度は今春（上期）に68SKUの価格改定を実施し、これによる利益寄与額は26億円を見込んでいます。今春に実施する価格改定分のみを計画に織り込んでいます。ただし、今秋にも追加の価格改定を実施する予定ですが、詳細は現在検討中です。国内外での実施状況は、今春の価格改定は全て国内で行います。また、68SKUのうち虫ケア用品が大半を占めますので、利益寄与のタイミングは上期に偏ると想定されます。

参考：2022年12月期業績説明資料 17ページ

https://corp.earth.jp/jp/ir/library/financial-report/pdf/22_4Q_setsumeikai.pdf

Q：虫ケア用品の値上げ幅はどのくらいでしょうか。

A：製品によって値上げ幅にバラつきがあるため、一律での値上げ幅はご回答が難しいため、ご容赦ください。

以上